



9月10日(火)熱中症が心配された真夏日。今年も興奮・感動の体育祭が盛大に開催されました。5ブロック(赤・黄・黒・緑・青)対抗で行われ、白熱の競技の末、青ブロック(3B・2E・1B)が見事優勝の栄冠を勝ち取りました。

最高の体育祭

人生最後の体育祭は地獄のような暑さで、熱中症になった人もいました。でもその暑さに負けないくらいみんな盛り上がっていました。全員が騒いで、叫んで、盛り上がり、最高の思い出になったことは間違いないと思います。自分も青ブロックの団長をさせてもらい、しかも優勝することができて本当に嬉しかったです。普段交わる事が少ない各学年が一緒に楽しめる体育祭は本当に最高だと思いました。青ブロックの3B、2E、1Bのみなさん本当にありがとうございました。また、色々と準備してくださった生徒会のみなさんや先生方、本当にありがとうございました。

(団長 寺井 翔哉)



静波会だより

発行
和歌山県立海南高等学校
全日制海南校舎
静波会広報部
和歌山県海南市大野中651
TEL 073(482)3363
FAX 073(484)2346



最優秀賞 1年E組**舞台発表「アナと雪の女王～
1Eのとびらを開けて～」**

**アナの表現力!! エルサの歌唱力!!
そして1Eの底力!!**



あの瞬間は大きな声を上げていた。「よっしゃー」と。まさか最優秀賞に選ばれるとは心のスミでは考えていたがそれが現実になり、それは予想していなかった。夏休み中は何となく息を合わせたのがとても大変だった。それでも一人一人が自分の個性と役になりきるのに必死に努力していた。二学期が始まってからもタイミングのズレがあったり、立ち位置が合わなかったりしてとても大変だった。しかし、リハーサルが近づくにつれどんどんと上手になった。そして本番の日。とても緊張したが、あの歓声と笑い声が聞こえ、成功したんだと分かった。支えあって完成した劇は最高である。(代表 堀田 真那子)

文化祭

9月13日(金)・14日(土)

9月13日(金)・14日(土)、文化祭が開催されました。

今年のテーマは「Loop(ループ)～僕らの可能性は無限大～」。

舞台・展示(1・2年)、模擬店(3年)、有志・クラブ発表等、生徒達は準備から本番まで全力で取り組み、今年も素晴らしい作品を作り上げました。

優秀賞、ゲットだぜ!!

模擬店をやるのはクラス全員が人生初のこと、大変なことが色々あった。でも、それ以上に楽しく、達成感のある時間を文化祭を通して過ごすことができた。私は食券係として食券を作った。それを見て、みんなが可愛いと言ってくれたのが嬉しかった。装飾などは、お客さんの目を引き、分かりやすいように工夫して作った。だが、当日、ポケモンの飾りが雨でぐちゃぐちゃになってしまった。とても悔しかった。悲しかったが、一日目終了後、お互いを励まし合いながら修復し、二日目には無事に飾ることができた。商品を受け取って喜んでくれるお客さんの笑顔が何よりも嬉しかった。最高の二日間だった。

**模擬店部門 優秀賞
3年D組****「ポケモン
カフェ」****夢を乗せた
ジェットコースター**

今回のジェットコースター作りは、私達にとつて非常に高い目標でしたが、2C全員の力で完成させた時の達成感は、今まで味わったことのない気持ちで一杯でした。課題であった「楽しさ」と「安全性」を追求し、限られた時間の中で制作当初は本当に完成させることができたのかと諦めそうにもなりましたが、文化祭の2日間、約400人以上の人を楽しませることができ、この展示にして本当に良かったと感じました。木を提供してくれた方をはじめ、協力してくれたクラスのメンバー、本当にありがとうございました。(代表 村上 実来)

**展示部門 優秀賞
2年C組****「KAMIJI
DREAM
THE RIDE」****やり切った!!**

まず、私たちの劇が優秀賞に選ばれたことをとても光栄に思います。最初はどのようなものかと思っていました。文化祭が近づくにつれてみんなとても協力的になり、プロジェクターに動作を合わせたり、ダンスを入れたりした様々なアイデアも思いつき、それが結果的に良く映ったことは、とてもうれしかったです。劇を制作するにあたって大変だったのは展示との両立だと思います。また、ムービーの撮影もなかなか手こずりました。でも、みんな楽しみながら文化祭の準備ができたのでとても良かったです。最後の結果発表でクラスTシャツと舞台発表で2Dの名前が呼ばれたことは私達の心の中に残り続けるでしょう。(代表 中澤 孝太)

**舞台発表 優秀賞
2年D組****「千と千尋の
神隠し」****1年
臨海実習**

4月19日(金)

臨海実習は、4月19日(金)に田辺天神崎で実施されました。天候に恵まれ、磯の生物観察や海岸クリーン作戦で有意義な1日を過ごしました。



A組 あだみね高原ファーム (五條市)



D・E組 南紀すさみ温泉ホテルパルヴェーデー



B組 道の駅神戸フルーツ・フラワーパーク大沢



C組 京都北野天満宮

3年
春の遠足
4/19 (金) バーベキューでクラスの絆を深めた楽しい一日でした。

沖縄修学旅行

11月14日(木)～16日(土) 沖縄修学旅行が実施されました。

平和学習や体験学習を通して、生徒一人ひとりが大切なことを学び大きく成長しました。

2年A組

修学旅行の行程の中で、平和学習に最も沖縄に行った意味を感じた。大勢の人が身を潜め、命を落としたガマの中に入った体験では、平和の尊さというものを身にしみて感じた。だからこそ毎日を前向きに生きようと思えた。

2年C組

修学旅行を通して、沖縄で起きた戦争の苦しさを目の全身で感じることでできました。この苦しい過去があつたからこそ、今の沖縄は輝いているんだと気づかされた貴重な日々であり、最高の仲間と行ったことに感謝です。

2年D組

修学旅行の二日目の平和学習では、沖縄でしか知れない戦争の恐ろしさや傷跡を知ることができた。二日目は沖縄の海を知り、その美しさと広さにとても感動した。三日目は料理や文化を堪能でき、とても充実した三日間だった。

2年E組

どのぐらいの人が犠牲になったのか、がまの申の様子などはどうだったかなどができた。国際通りでは友達と話しながらかお店を回ったりなど、とても充実した三日間となり良い思い出になった。

2年B組

旅行中の平和学習で私たちは、実際に戦争が起こった場所に行き、自分の目で色々なものを見て学びました。現在にも残る問題の深刻さを知ることができたので、この経験を意味のあるものにしたいです。



戦時の手記やガマ体験などの貴重な平和学習の機会と、マリントレーン・国際通り散策といった観光の時間を得られてとても充実したのになった。一番嬉しかったのは、家族や友達を買って来たお土産を喜んでくれたことだ。



修学旅行で初めて行った沖縄は同じ日本とは思えない場所だった。ガマは戦時の面影をいまだに残っていて、記念館は、まだ僕達と同じ位の人が亡くなっていて、死因が痛々しく書かれていたのは未だに忘れられない。

1年生 健脚遠足

達成感100%！今年も熊野古道の素晴らしさを仲間と共有！

健脚遠足は、11月15日(金)に実施されました。
絶好のハイキング日和。学校出発、藤白神社から湯浅駅までの熊野古道25kmを、大切な仲間と仲良く楽しく元気よく歩きました。



1年A組

二十五キロという距離を完歩したことで、達成感と同時に小さな一歩がいとも積み重なることによって成果になることがよく分かりました。良い経験になりました。

1年D組

健脚遠足は、予想以上の坂道があつてとても大変だったけど、班のみんなが励まし合ったり後ろ向きで歩いたりして頑張りました。筋肉痛がなかったのは本当に良かったです。

熊野古道を歩くことで和歌山の古き良き歴史を感じることが出来ました。ゴールまでの道のりはとても長かったですが、みんなが応援あつて、完歩することが出来ました。

中学校のときにしかだけ歩いたことがあり、なつかしく思いました。二つの峠が二番しんどかったです。疲れましたが友達との交流が深まっていい思い出になりました。

1年B組
二十五キロという距離を一日で歩くというのは初めての経験で完歩できるかととても不安だった。目的地に到着したときの達成感は言葉で言い表せない程だった。

1年E組

二十五キロでしたが、皆で歩けば一瞬でした。最後の電車はなんとなくあけなない感じがして、やりきった感がありますし、根気強く頑張るいい練習になったと思います。

25kmを歩いたのは初めてだったので体力的にともしんどかったけど、班メンバーと仲が深まったし、普段使っている電車のありがたみもとても分かるいい経験となった。

とても足が疲れましたが、友だちとの仲が深まった感じがします。三つの山を越えることで心も足も鍛えられたような気がしました。

1年C組

健脚遠足を終えて、仲間との絆がより一層深まったと思います。山道が想像以上にきつ、心が折れそうになった時でも、みんなを声かけ合い励ましあつたので頑張れました。

初めて山を歩きましたが、想像以上にしんどくて疲れました。でも、きれいな景色や幻想的な自然を見て、肌で感じる事ができてすごく楽しかったです。

硬式テニス部

今年度活躍した体育クラブ

陸上競技部



今年度の成績

●県大会

総体 女子団体3位
公立高校大会 女子団体3位
新人大会

女子ダブルス

(2年河合愛由・東唯菜組) ベスト4
女子シングルス (2年河合愛由) ベスト16

●近畿新人大会

女子ダブルス
(2年河合愛由・東唯菜組)

女子シングルス (2年河合愛由) 1回戦敗退
1回戦敗退

近畿大会の感想、今後の目標

近畿大会に出場し、県と近畿のレベルの違いに驚きました。近畿大会に出場したことに満足してしまいましたが、強い選手との決定的な違いを感じました。今回の経験を生かして、日々の練習から真剣に取り組もうと思いました。

ジュニアの選手が多い中、予選を勝ち上がることすら難しいですが、全員が本戦に出場しより多くの選手が近畿大会に出場して勝つことが私達の目標です。

(主将 石尾 花音)



右は監督の犬上先生

祝！いきいき茨城ゆめ国体 出場！！

陸上部2年垣内優里さんが、10月5日(土)に茨城県の笠松運動公園陸上競技場で開催された国体の少年女子共通砲丸投げに県代表として出場しました。おめでとうございます。成績は11m67cmでした。

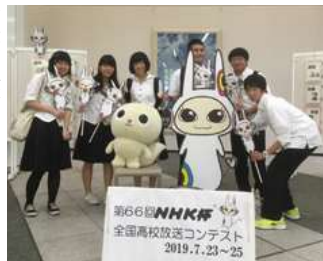
国体の感想、今後の目標

今回は、高校初めての全国大会であり、しかも和歌山県の代表として出場させていただく試験だったので緊張しました。でも、緊張したのは初めての1投目だけで、2・3投目は全然緊張しませんでした。結果から言うと、記録は自己ベストのほぼマイナス1mで全く勝負になりませんでした。しかし、なぜこのような記録になったしまったのかははっきりとわかっていて、それは怪我がずっと続いていて満足いく練習を積めていなかったからです。ただだ練習不足であり実力不足です。結果は満足していただくという貴重な経験をさせていただき感謝しています。まずは怪我を治し、それからこの冬でしっかりと練習を積んでいきたいと思えます。もちろん、来年度の目標は今年度あと一步のところで出場できなかった全国インターハイに、近畿総体で13m以上投げ6位までに入賞して出場することです。

(垣内 優里)

今年度活躍した文化クラブ

映画研究部



今年も全国大会出場

今年度の成績

●県大会

第66回NHK杯全国高校放送コンテスト
和歌山大会
ラジオドキュメント部門 2位
テレビドキュメント部門 2位
校内放送研究発表部門 2位

●全国大会

第66回NHK杯全国高校放送コンテスト
ラジオドキュメント部門 出場
テレビドキュメント部門 出場
校内放送研究発表会 出場

●全国大会の感想、今後の目標

全国大会では、レベルの高さに圧倒されました。同じ年の人が作ったとは思えないほど、1つ1つのクオリティが高く、テレビで放送されているにもかかわらず、とても見て終わるのではなく、学んだこともたくさんありました。後輩たちが全国レベルの作品を見た後、今後の作品について話し合っている姿を見ると、全国大会に出場した意味があったなと思いました。自分達は引退ですが、後輩たちには全国でも戦えるような作品を作ってもらいたいです。また、今回出場できたテレビドキュメントラジオドキュメント・校内放送研究発表会以外の作品も全国大会について、全員全国を目指してもらいたいです。

(部長 川村 琉衣)

定期演奏会

吹奏楽部

第38回定期演奏会 6月9日(日)
海南市民交流センター

Make Her Mine
米津玄師 吹奏楽マドレー

「千と千尋の神隠し」ハイライト他

定期演奏会の感想、今後の目標

反省点は色々ありますが、まずは段取り不足だったことで、リハーサルの際に、演出の内容が固まっておらず、時間を無駄にしました。先生と私たちの間で上手く連携がとれていなかったことで、来年はそこを見直し、演出・司会の進行内容を確実なものにしていく必要があります。また、音楽面に関しては、もっと本番に向けて、セクション練習をしていかなければならないと思いました。

本番は、本当にあつという間に時間が過ぎ、一瞬で終わったような感覚でした。前日まで不安もありましたが、みんな楽しそうに演奏して、最後まで笑顔で幕を閉じることができて、それぞれ達成感を味わ

軽音楽部

第7回定期演奏会 6月15日(土)
海南市民交流センター

ファンファーレ／Sumika
青空／the blue hearts
マリゴールド／あいみょん

定期演奏会の感想、今後の目標

僕等、軽音楽部の定期演奏会は、企画・運営などほぼ全てを部員が中心となって行いました。年が明ける前から計画を練り始め、お客様に喜んでいただける定期演奏会になるよう、日々練習を積み重ね、本番に臨みました。本番では、笑いあり涙ありの心温まる良い定期演奏会になったと思います。終演後、お客様をお見送りする時に、『よかった！ かつよかった！』と言っていたことがとても嬉しく、今でも心に残っています。

この定期演奏会で3年生は引退となりますが、今後は、1、2年生が軽音楽部をさらに盛り上げてくれることでしょ

う！また、みなさんの前でライブができることを楽しみにしています!!
(部長 森 光平)

集中学習

学力向上を目指して



本校の集中学習は、休日、学校の視聴覚教室等を開放し高校生が自学自習をする企画です。大学生のチューターが教室に待機する場合もあり、高校生は教科の質問をしたり、進路に関する相談をすることもできます。

集中学習は、参加者同士が互いに刺激し合い、学習に対するモチベーションを高める機会です。また、高校生が自学自習の習慣を確立するためのきっかけにもなります。さらには、家で長時間集中して勉強することが苦手だという人にとっては良い学習の場でもあります。今年度の集中学習は、①ゴールデンウィーク、②1学期期末考査前、③2学期中間考査前、④2学期期末考査前、⑤年末年始、⑥学年末考査前の年間6回実施しました。

本年度紹介クラブ

①部員数

②活動日・時間

③活動内容

④主将または顧問の言葉（目標・抱負等）

①1年 7名 2年 6名
3年 3名 合計 16名
②平日は放課後3時間、土曜日は午前中4時間ほど。
③毎日の練習内容は、外周ラン、基本練習、多球練習、フットワーク、筋トレなど、多彩なメニューを個々に合わせて行っています。
④「個人戦で1人でも多く上位に行くこと」を目標に日々練習に励み、近畿大会に出場できるよう努力しています。
(主将 浜名 哉多)



卓球部



男子ソフトテニス部

③3年生10人が引退し、現在1年生2人2年生2人の4人で活動している。
ゲーム形式の実践的な練習はできないので、基本からスタートして個人の能力をしっかりと上げるための努力をしている。
④少人数ですが毎日声をかけ合いながら楽しく練習しています。練習は投げ方や打ち方など、今は基本的なことを中心に取り組んでいます。今年から合同チームになり、チームワークを高めるのが難しくなりますが、まずは個々の力を磨いていきたいと思います。
(主将 高野 桃生)



女子ソフトボール部

①1年 2名
2年 2名
3年 10名
合計 14名
②週6日
毎週水曜日休み



①1年 14名 2年 5名
3年 5名 合計 24名
②活動日は週6日で金曜日が休み。日曜日は自主練。時間は平日16時～18時。休日は9時～12時。
③中学校の時に近畿大会にも出場したことがある実力のある者から、高校に入学してから始めた者もいるので、それらの部員にあった基礎練習から試合を想定した実践練習、他校の先生に教えてもらったり練習といった幅広い練習をしています。また、大会前には他校との練習試合や合同練習を積極的に行っています。
④目標は近畿大会に出場することです。ここ数年近畿大会に出場できていません。しかし、逆に言えばこの部は近畿大会に出場する実力があるということです。私はその実力が100%発揮できるように日々競争し、時には協力し、互いに高め合うことができる部になれるように部員全員を引っ張って行きたいと思っています。
(主将 坂井 成地)



科学部

①1年 10名 2年 15名
3年 5名 合計 30名
②月・火・木・金曜日の16:00～18:00
③生物を詳しく観察したり、様々なテーマで研究活動を行い、研究結果は大会などで発表します。また、毎週月曜日に文献紹介のゼミも行っています。その他、小学生を対象とした実験教室を行ったり、科学イベントに参加したりもします。一年に一度開催される『きくく科学オリンピック』が近づくこと、上位を目指して日々懸命に努力しています。
④私達科学部は、先輩後輩関係なく日々楽しく活動しています。特に科学実験教室に力を入れていて、科学好きな子供を増やすことを目標に、実験メニューを自分達で考え準備しています。実験の最後にはいつも液体窒素の演示実験を行います。毎回の生徒が積極的に手を挙げて質問に答えてくれたり喜んでくれたりするので、この活動をしていて本当によかったと思います。
(部長 西田 晴夏)



囲碁将棋部

①1年 6名 2年 1名
3年 3名 合計 10名
②毎週火曜日、約1時間半
③先輩後輩関係なく楽しく将棋を指しています。いろいろな戦法を勉強したり、アドバイスをします。自分たちで頑張っています。
④活動日は1週間に1回と少ないですが、部員はみんな仲がよく気軽に話ができる楽しいクラブです。将棋は最近、藤井七段や羽生九段の活躍やAI（人工知能）が人間に勝つたりととても注目されています。そんな将棋ですが、とても奥が深く1日や1週間ではなかなかうまくなれません。しかし、僕たちは毎週コツコツ勉強をして大会で勝てるように頑張りたいです。
(部長 湊本 元)

教頭先生へのインタビュー

「何事にも考えてください」

井筒 正文 教頭



●海南高校に赴任した時、どういった印象を持ちましたか？
母校ですので、懐かしさを感じました。自分が通っていた教室もまだ使われていてホッとしました。
●趣味は何ですか？
ウォーキングと旅行です。
●好きなスポーツは何ですか？
サッカーとバスケットボールです。
●学生時代に青春を謳歌したことはありますか？
大学では授業・アルバイトの毎日でしたが、ほぼ寮のようなアパート暮らしは皆友達で本当に楽しかったです。ただ、青春を謳歌したのは教師になってからかもしれません。教師として生徒に出会い、共に考え人として成長できたと思います。
●最後に、進路を考えている生徒達にメッセージをお願いします。
自分が納得いく進路決定をしてください。そして選んだ道を真面目にコツコツと進んでください。
●先生になろうと思ったきっかけについて教えてください。
両親の影響があると思いますが、教育実習で生徒と向き合う中で、生徒の成長に携われる素晴らしい職業だと実感しました。
●学生のうちにどんな力を身に付けておけば、将来強みになると思いますか？
考える力だと思います。何に対しても「なぜこうなるのか？」と考えることが大切だと思います。
●海南高校のことが素敵！と思う所はどこですか？
生徒の皆さんが「純粋」であるところです。
●最後に、進路を考えている生徒達にメッセージをお願いします。
自分が納得いく進路決定をしてください。そして選んだ道を真面目にコツコツと進んでください。

『感謝・期待』

静波会 会長
岡本 和哉

日頃より、海南高校静波会活動にご理解とご協力をいただいている全ての方に、心より感謝を申し上げます。

PTAは、保護者と教員が学びあい、教養を高め、その成果を家庭・学校・地域に還元することと子供達の健全な発達に寄与することを理念に昭和二十年代には全国で活動が始まりました。

しかしながら、当時と現在とは、社会環境が大きく変わり、この理念をどう解釈し、活動に臨むべきかということ、且つ、高校生の健全な育成・発達をどのように捉え、アプローチしていくべきかということを常に考え、会長職を務めてまいりました。

一年間という短い期間で、具体的なことは何ひとつ出来なかったことを反省しつつ、次年度以降もこの精神が継承されていくことを強く望んでいます。

さて、卒業生の皆さん、ご卒業本当におめでとうございます。

高校生活を共に過ごした仲間をいつまでも大切に、それぞれの道をしっかりと見つめながら歩んで行って下さい。

二〇二二年四月、成人が十八歳に引き下げられる民法改正が行われる予定です。

一八歳とは、既に、選挙権が与えられていることとも言えますが、地域社会の一員としての自覚と責任が求められる年齢とも言えます。自分の将来像をしっかりと考え、追いつめつつ、その自覚と責任を果たすよう努めて欲しいものです。

我々は、いつまでも皆さんの味方であり、そのためのサポートをし続けていきます。

最後に、今年一年間、静波会へのご理解・ご協力に感謝申し上げ、次年度以降も変わらず、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

ご協力に感謝します

静波会活動

女性部

チーム模擬店

部長 松本 明美



女性部の活動として文化祭で模擬店を行いました。この模擬店は毎年好評で、今年は2日間でタコライス150食、ラスク180袋、トロピカルフルーツサイダー60杯を準備しましたが、両日共30分足らずで完売する程の人気でした。女性部の品はチケット無しで直ぐ買えるのが利点ですが、これ程までとは驚きでした。7月に持ち寄ったメニューから3品を決め、8月に試作を行いました。各々2人のチームに分かれて美味しく且つ簡単に作れるようにとレシピを考えました。材料の買い出しや容器用具の準備、看板フリの作成など全員の力を集結して、当日調理する時にはスピーディーな中にも和気藹々としたチームワークが出来上がっていました。この活動に参加して良かったと言ってくれた方が何人もいました。私自身も楽しい時間を

健全育成部

交通安全指導

新谷 万紀子

健全育成部では十月一日に交通安全指導を行いました。遊歩道と一般道の交差点で朝は車の往来も多く、遊歩道が一旦停止となつていますが、一般道の車が生徒を見て一時停止してくれる事もあり、交通ルールを守っていない生徒も見うけられました。近々自転車側の過失や交通ルールも厳しくなると聞きました。海南高校の皆さんが事故なく楽しい高校生活を送れるよう、今後とも十分気を付けて、登下校して下さい。

最後になりましたが、交通安全指導時に元気に挨拶して下さい。暑い朝でしたが清々しく、気持ちの良い朝を過ごすことができました。ありがとうございました。



保健体育部

親睦球技大会、
救急救命法実技講習会

部長 吉中 里美

九月一日に保護者による親睦球技大会及び救急救命実技講習会が行われました。

講習会では救命処置である胸骨圧迫を人形を使用し、参加者全員が体験しました。消防隊員の方が実演しながら分かりやすく説明していただき、また二人一人に正しい圧迫方法を指導して頂き大変意義深い講習会でありました。

球技大会では、お母様方はソフトバレーボール、お父様方はソフトボールを地区別対抗で行い、同年代の子を持つ親同士が球技を通して共に汗を流して、楽しいひとときを共有することができました。

ご参加頂きました保護者の皆様、早朝から準備、設営をしてくださいました先生方、役員様、野球部の皆さん、ご多忙の中、誠にありがとうございました。



静波会総会

5月20日(月) 新役員が決まり、各議案が審議の上承認されました。



学校説明会

10月26日(土) 中学生431名、保護者・教員177名を迎え、今年も学校説明会が実施されました。生徒会執行部が進行した全体会、先生方の体験学習1年生アシスタントの校内クルーズ、クラブ見学等充実した内容でした。



平和・人権講演

11月5日(火)「地上に平和を人に笑顔をつくりは世界の共通語」笑福亭鶴笑氏によるパペット落語とイラストの公演DVDを鑑賞しました。



生徒総会

5月28日(火) クラスの要望や議案について話し合われました。生徒会を中心に内容の濃い有意義な総会になりました。



防災スクール

12月6日(金) 大地震等自然災害に備え、防災への意識を高め、地域防災の担い手として社会貢献できる青少年の育成を目的として防災スクールが実施されました。全学年避難訓練、特に、1年生はα米炊き出し配膳訓練、2年生は防災実技講習に真剣に取り組みました。



編集後記

全世界に衝撃がはじつた、沖縄の象徴ともいえる首里城火災のニュース。飛び込んできたのは、2年生が修学旅行に出発する2週間前のことでした。もちろん行程にも含まれていました。鮮やかな朱色と青空のコン

トラストは本当に美しい。琉球王朝の歴史そのものでもある首里城の見学を、子どもたちも心待ちにしていたに違いありません。その目で見られなかったことは残念ですが、いつかまた美しい姿が見られる日がくることを願っています。

『平成最後』『令和最初』という表現が多く使われたこの1年。体育祭では『令和最初』にふさわしく、初めての応援合戦において、各ブロックより個性豊かなパフォーマンスが披露されました。子どもたちの可能性の大きさに感心させられるばかりでした。

様々な行事を重ね、成長を続ける子どもたちの姿を身近で感じられることや、多くの先生方や保護者の

(広報部一同)